

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成29年度	回 数	第 14 回
日 時	平成 30 年 2 月 13 日 午後 2 時～4 時30分		
場 所	庁議室(本庁舎 3 階)		
出 席 者	渡部市長 荒井副市長 森教育長 南部議会事務局長心得 東村総務部長 大西市民部長 平岡環境安全部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部次長 間野資源循環部長 山下まちづくり部次長 野崎教育部長 欠席者:小林経営政策部長、野口子ども家庭部長、粕谷まちづくり部長		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1) 人事異動の実施時期の見直しについて (2) ジャパンシステムとの行政内部評価制度の共同研究について (3) 東村山市広報・広聴活動方針(案)の策定 3. 報告事項 (1) 平成30年市議会3月定例会関係資料提出日程について (2) 庁舎等フロアレイアウト変更計画について (3) 包括施設管理委託の進捗状況について (4) 施設再生ケーススタディブックについて (5) その他 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

みなさんこんにちは。昨日、当市で初めてとなるパブリックビューイング（平昌オリンピック冬季競技大会女子アイスホッケーグループリーグ予選日本―スイス戦）を開催し、多くの市民の皆さんにお集まりいただいた。試合の方は残念ながら惜敗ということであったが、やはり床姉妹のように東村山市在住のオリンピック選手が出場するということが、こんなに盛り上がるのだとあらためて感じた。

先週金曜日には、平成 30 年度予算のプレス発表を行った。読売新聞、東京新聞には取り上げてもらったが、他の新聞は他市あるいは区部とあわせて、まとめた形で取り上げられていた。先駆的な取り組みも多いので注目度も高いのではと感じていたが、マスコミの注目する観点と、我々が推奨したい観点では若干違いがあるのかなと感じた。毎年予算のプレス発表を行うが、こちらの取り上げて欲しい部分というのはあまり取り上げられないこともあるので、今後はどのようにマスコミにPRしていったらいいか、少し研究する必要がある。

いよいよ3月定例会ということになるが、平成 30 年度予算をはじめ、その他多くの議案があるので、全庁的に力を合わせて議案を通していただき、新年度を迎えられればと思う。

2. 協議事項

(1) 人事異動の実施時期の見直しについて

・前回に引き続き、働き方改革や時間外勤務削減の観点から、人事異動の実施時期の見直しについて各部の所感や課題を共有し、平成 30 年 4 月 1 日付人事異動についての方向性を確認した。

(2) ジャパンシステムとの行政内部評価制度の共同研究について

- ・ジャパンシステム株式会社より行政内部評価制度の共同研究について提案を受けた。
- ・平成 27 年度からジャパンシステム株式会社には固定資産台帳整理等で協力をいただいているが、ぜひ当市と共同研究をしたいという提案をいただいた。行政経営課と施設再生推進課を中心に新地方公会計制度に基づく行政内部評価制度の検討を進めていくが、各部署においてはヒアリング等の協力をお願いすることが出てくることもあるのでご協力をお願いしたい。
- ・検討内容や進捗については、経営会議において逐次報告を行うこととし、ジャパンシステム株式会社と協議を進めて行く。

(3) 東村山市広報・広聴活動方針(案)の策定

・広報・広聴活動方針(案)を策定した。現在、様々な広報・広聴のツール、媒体があるが、それぞれが目的を持ちながら発信を行ってきたが、市全体的な視点で広報や広聴活動をどう行っていくかという方針は策定したものがなかったことから、今回、行革の目標にも位置づけられて

いる広報広聴戦略ガイドとして活動方針を策定した。

- ・目的背景としては、第1、第2、第3ということで3つに分類し、第1では基本目標、第2では取組の方向性、第3ではそれぞれの広報・広聴媒体の概要と特性としてある。
- ・今後は、市全体的な広報・広聴活動方針に基づいた中で、各媒体がより効果的に情報発信を行っていければということで、今回案として作成した。
- ・今後、文言整理をし、最終的に理事者より了解が得られたら「案」を取って進めていくこととする。

3. 報告事項

(1) 平成30年市議会3月定例会関係資料提出日程について

- ・平成30年市議会3月定例会関係資料提出日程について確認した。

(2) 庁舎等フロアレイアウト変更計画について

- ・現在本庁舎を耐震補強工事中だが、慢性的な狭隘という課題は残っている。平成30年度は機構改革を含む組織改正があることから、市民サービスを含む拡大の対応も図らねばならない。いろいろな場面で話のある公民連携の事業にも対応をしていかなければならない。
- ・平成30年度は本格的に働き方改革の検討を進めていくうえで庁内のスペースについて、経営政策部と総務部で、各所管をまわりヒアリングしたうえで、今回「庁舎等フロアレイアウト変更計画書」を作成したので、各部で共有、確認したうえで総務部に意見を頂きたい。

(3) 包括施設管理委託の進捗状況について

- ・各部においては事業者との協議や現場確認等に協力いただき感謝する。
- ・このたび、平成30年1月22日付で大和リースグループと契約締結し、85施設、638業務を包括することができた。平成30年4月からの維持管理業務が円滑に行えるよう、また、事業者の方からいただいている提案を実現できるよう、庁内で連携しながら進めていきたい。

(4) 施設再生ケーススタディブックについて

- ・「施設再生ケーススタディブック」は公共施設再生計画基本計画の位置づけに基づき平成28年度より検討を開始し、公共施設再生計画に掲げる公共施設の再編・再配置について、市民の方をはじめとする様々な関係者と具体的にイメージを共有しながら今後一緒に考えていくためのツールとして検討してきた。
- ・全体で5章立ての構成となっており、Q&Aやコラム、あるいは一般市民を模したキャラクターの会話などを載せ、読み進めるごとに理解が深まる内容とした。

・最終調整後、理事者にご確認いただき 3 月定例会の政策総務委員会で報告後、ホームページ等で公表していきたい。

(5) その他

・小池都知事と市長の意見交換会について

明日、2 月 14 日（水）夕方 5 時から小池都知事と市長の意見交換会が都庁で開かれる。マルチメディアホールで、ライブ配信されるので業務に支障のない範囲でお集まりいただきたい。

・第 3 回公共施設マネジメント研修について

3 月 28 日（水）13 時 30 分から第 3 回公共施設マネジメント研修を開催。

今回の課題は、「働き方改革とワークプレイスづくり」というテーマで、大和リース株式会社とコクヨ株式会社、それから協定を結んで今ジョブシェアセンターの話を進めているパーソルテンプスタッフ株式会社から講師を派遣してもらい、それぞれの立場から講演いただく。

・公金管理内部検査について

1 月に実施したが、概ね良好という結果の所管が多かった。

4. その他

〈予算参考資料と職務権限特例に関する意見聴取について〉

・平成 30 年度の予算参考資料を本日、議案書と一緒に議員に配付した。

・教育委員会の特例条例に関して、議会の方で教育委員会の意見を聴取した。照会文書と回答文書、いずれも本日全議員に配付した。

〈Jアラートについて〉

・予算特別委員会の途中だが、3 月 14 日（水）11 時から、Jアラート訓練が行われる。職員においては業務に影響のない範囲で訓練に参加してもらいたい。

〈コンビニ交付について〉

・2 月 1 日からコンビニエンスストアにおける証明書類の発行を開始した。6 月に市都民税が確定すれば、課税証明等の発行も可能となる。

〈新任の教育委員について〉

・3 月 19 日、予算特別委員会の最終日、開会前に新教育委員の方の挨拶を予定している。

5. 閉会(副市長)

3月定例会が始まる。緊張感を持って対応して欲しいが、体調に気をつけるようお願いする。